

京都大学大学院工学研究科電気系 2 専攻(電気工学専攻・電子工学専攻)  
助教(女性限定) 募集要項

令和 7 年 1 月 22 日

職種	助教(青藍プログラム助教)
募集人員	1 名または 2 名
勤務場所	京都大学大学院工学研究科電気系 2 専攻(電気工学専攻、電子工学専攻)のいずれか一つ (住所:京都市西京区京都大学桂) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	① 広い意味での電気工学・電子工学の分野における、挑戦的かつ、国際的な研究の展開(「資格等」の欄、「その他」の欄の青藍プログラムの説明も参照のこと)。 ② 工学研究科電気系 2 専攻のいずれか一つ、ならびに兼担となる工学部電気電子工学科における電気電子工学・数学・物理の分野の実験・実習・演習を中心とした授業科目の担当あるいは分担。 ③ 大学院生の修士論文および博士論文、学部生の学士論文の研究指導の分担。 ④ 京都大学の業務(教育・研究・運営)。
資格等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 着任時において博士の学位を有すること(着任時において取得見込みを含む)。</li><li>・ 女性であること。</li><li>・ 広い意味での電気工学・電子工学の分野で研究を進めるための優れた能力を有すること。</li><li>・ 電気系 2 専攻の既存の講座・分野の教員(ただし、寄付講座・協力講座は除く)と連携して研究を進められること。講座・分野と教員については以下を参照のこと。 電気工学専攻: <a href="https://www.ee.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/ee-lab">https://www.ee.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/ee-lab</a> 電子工学専攻: <a href="https://www.ee.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/es-lab">https://www.ee.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/es-lab</a></li><li>・ 電気系 2 専攻ならびに工学部電気電子工学科における教育(学部の全学共通科目を含む)・指導に熱意を有し、そのために必要な基礎的学識を有すること。</li></ul>
雇用期間	5 年(再任なし、学内(電気系含む)の任期なしポスト等への応募は可能)

着任時期	令和7年10月1日（または、それ以降、できるだけ早い時期。学位の取得状況等に応じた調整も可能）
試用期間	あり（6か月：本学教職員就業規則に基づく）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分相当） 休日：土日曜、祝日、年末年始、創立記念日 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00） 超過勤務を命じる場合あり
給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>以下の提出書類（印刷物一式）とその電子データ（CDあるいはDVD）を封筒に入れ、「電気系2専攻助教応募書類在中」と朱書きのうえ、応募書類提出先に簡易書留で郵送してください。</p> <p><b>【提出書類】</b></p> <p>(1) 履歴書（様式は任意。ただし、学歴、職歴、研究歴、教育歴、所属機関における活動、賞罰、連絡先を記し、写真を貼付（電子的貼付可）すること）。</p> <p>(2) 学会ならびに社会における活動（所属学会、学会等における委員など）。</p> <p>(3) 研究業績リスト（学術雑誌掲載論文、国際会議論文、著書、学術報告・学術講演、知的所有権などを記載し、本人名に下線を引くこと）。</p> <p>(4) 主要論文別刷（3編程度、コピー可）。</p> <p>(5) 研究業績の概要（A4用紙2～3枚、業績の意義を示す客観的な根拠を記載することが望ましい）。</p> <p>(6) その他の業績：受賞歴や科学研究費補助金等の競争的研究資金の取得実績があれば、その内容を記載してください。</p> <p>(7) 今後の研究・教育に対する抱負（A4用紙で2ページ程度）。</p> <p>(8) 応募者について照会できる2名の方の氏名、所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）。</p> <p>(9) 電気系2専攻内で所属を希望する講座・分野があれば、その講座・分野名とその理由を書いた書類（A4用紙で1ページ程度）。なお、講座・分野は複数指定してもよい。</p> <p>※出産、育児等で教育・研究等を中断していた期間がある場合は記載してください。審査の際に考慮します（記載任意）。</p> <p><b>【応募書類提出先】</b> 〒615-8510 京都市西京区京都大学桂</p>

	京都大学大学院 工学研究科 電気工学専攻 専攻長 松尾哲司
応募締切	令和7年5月9日（金）必着
選考方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応募書類により選考し、必要に応じて面接を行います。面接に伴う交通費などは支給しません。</li> <li>・ 採用後に所属する講座・分野は、応募者の希望を考慮しながら選考の過程で決定いたします。</li> <li>・ 適任者がいない場合は、本公募の採用を見送る場合があります。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類と電子データは、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者へ開示、譲渡および貸与することは一切ありません。</li> <li>・ 提出書類は返却できませんのであらかじめご了承ください。</li> <li>・ 京都大学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、女性に限定した公募を実施するものです。</li> <li>・ 出産、育児又は介護により研究等を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、選考において考慮します。</li> <li>・ 京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援しております。京都大学では育児・介護を事由とした週2日の在宅勤務を認めています。（参考：男女共同参画推進センター <a href="https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/">https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/</a>）</li> <li>・ 青藍プログラムは、京都大学大学院工学研究科における若手教員育成プログラムです。</li> <li>・ 教育研究上は電気系 2 専攻のいずれかへの所属となりますが、教員組織は電気電子工学系の所属となります。</li> <li>・ 電気系 2 専攻は令和 6 年に大学・高専機能強化支援事業の高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援のハイレベル枠事業「仮想空間および仮想空間×現実空間で技術革新を推進し、情報化社会をけん引する京都大学の人材育成」を提案し採択されています。この事業に積極的に貢献して下さる人材も歓迎します。</li> <li>・ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</li> </ul>
問合せ先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都大学 大学院工学研究科 電気工学専攻 専攻長 松尾哲司 電話：075-383-2212 電子メール：matsuo.tetsuji.5u * kyoto-u.ac.jp</li> <li>・ 京都大学 大学院工学研究科 電子工学専攻</li> </ul>

専攻長 米澤進吾

電話:075-383-2263

電子メール:yonezawa.shingo.3m \* kyoto-u.ac.jp

(メールアドレスでは「\*」を「@」に変えてください)